

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年3月7日(2013.3.7)

【公開番号】特開2011-211272(P2011-211272A)

【公開日】平成23年10月20日(2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-042

【出願番号】特願2010-74165(P2010-74165)

【国際特許分類】

H 01 Q	3/24	(2006.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)
H 04 B	1/59	(2006.01)
H 04 B	1/40	(2006.01)
H 04 B	5/02	(2006.01)
H 04 M	1/02	(2006.01)
H 01 Q	5/01	(2006.01)
H 01 Q	7/00	(2006.01)
H 01 Q	1/24	(2006.01)

【F I】

H 01 Q	3/24	
H 04 M	1/00	M
H 04 B	1/59	
H 04 B	1/40	
H 04 B	5/02	
H 04 M	1/02	C
H 01 Q	5/01	
H 01 Q	7/00	
H 01 Q	1/24	Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月22日(2013.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定状態において第1面及び前記第1面と対向する第2面を有する筐体と、

前記所定状態において、前記筐体内部における前記第1面側に配置される第1ループ状アンテナ部と、

前記所定状態において、前記筐体内部における前記第2面側に配置される第2ループ状アンテナ部と、

給電部と、

前記給電部に接続されると共に、前記第1ループ状アンテナ部と前記第2ループ状アンテナ部とに電気的に接続可能に構成される接続アンテナ部と、

前記第1ループ状アンテナ部と前記接続アンテナ部との電気的な接続状態を切り替えると共に、前記第2ループ状アンテナ部と前記接続アンテナ部との電気的な接続状態を切り替えるスイッチ部と、

前記筐体における姿勢を検知する姿勢検知部と、

前記姿勢検知部により検知された前記筐体における姿勢に基づいて、前記スイッチ部における接続状態を制御するスイッチ制御部と、を備える携帯無線端末装置。

【請求項 2】

表示部を有すると共に第1面を有する第1筐体と、操作部を有すると共に第2面を有する第2筐体と、

前記第1筐体と前記第2筐体とが積層配置されると共に前記第1面及び前記第2面が外側を向くと共に互いに対向するように配置される閉状態と、前記第1筐体と前記第2筐体とが積層配置されない開状態とに変形可能に前記第1筐体と前記第2筐体とを連結する連結部と、

前記第1筐体内部に配置される第1ループ状アンテナ部と、

前記第2筐体内部に配置される第2ループ状アンテナ部と、

給電部と、

前記給電部に接続されると共に、前記第1ループ状アンテナ部と前記第2ループ状アンテナ部とに電気的に接続可能に構成される接続アンテナ部と、

前記第1ループ状アンテナ部と前記接続アンテナ部との電気的な接続状態を切り替えると共に、前記第2ループ状アンテナ部と前記接続アンテナ部との電気的な接続状態を切り替えるスイッチ部と、

前記1筐体及び前記2筐体における開閉状態を検知する状態検知部と、

前記第1筐体及び第2筐体における姿勢を検知する姿勢検知部と、

前記状態検知部により前記第1筐体及び前記第2筐体が前記閉状態であることが検知された場合、前記姿勢検知部により検知された前記第1筐体及び前記第2筐体における姿勢に基づいて、前記スイッチ部における接続状態を制御するスイッチ制御部と、を備える携帯無線端末装置。

【請求項 3】

第1面及び前記第1面に対向する第2面を有する一の筐体と、

前記筐体内部における前記第1面側に配置される第1ループ状アンテナ部と、

前記筐体内部における前記第2面側に配置される第2ループ状アンテナ部と、

給電部と、

前記給電部に接続されると共に、前記第1ループ状アンテナ部と前記第2ループ状アンテナ部とに電気的に接続可能に構成される接続アンテナ部と、

前記第1ループ状アンテナ部と前記接続アンテナ部との電気的な接続を切り替えると共に、前記第2ループ状アンテナ部と前記接続アンテナ部との電気的な接続を切り替えるスイッチ部と、

前記筐体における姿勢を検知する姿勢検知部と、

前記姿勢検知部により検知された前記筐体における姿勢に基づいて、前記スイッチ部における接続状態を制御するスイッチ制御部と、を備える

携帯無線端末装置。